

# 2023年11月期 期末決算に関する補足資料

株式会社ジャステック 東証プライム:9717

2024年1月15日

## 01 業績ハイライト

- 業績
- 取引先市場別区分毎の売上高
- 当期の営業利益の増減分析
- 財務諸表(サマリー)
- 通期業績予想

## 02 詳細情報

- 当期の実績と翌期の見通し
- 財務諸表

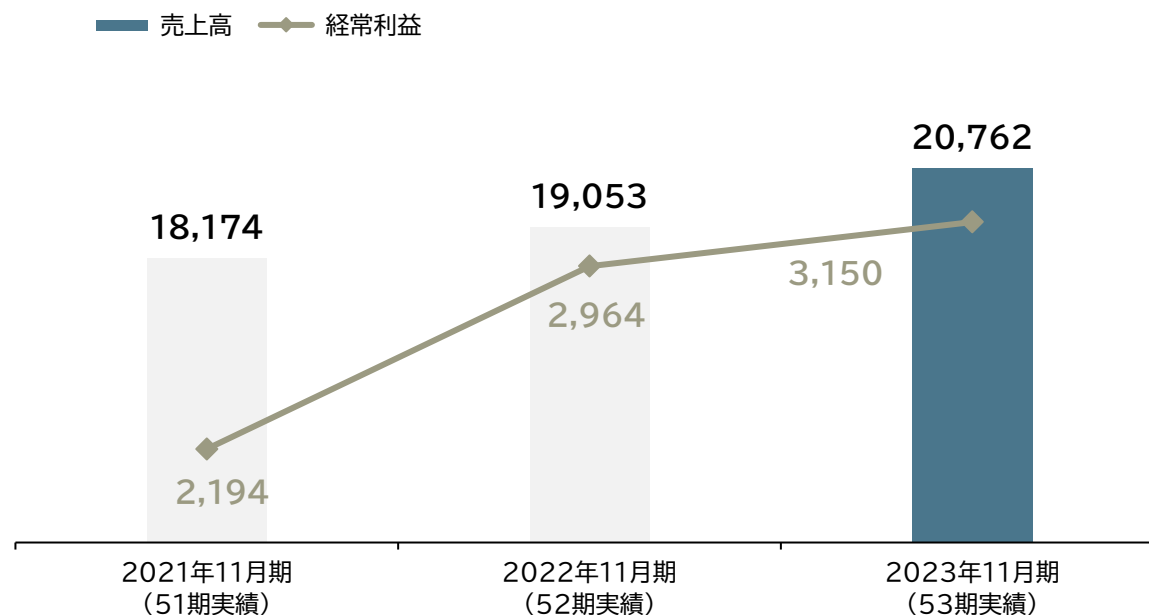
# 01 業績ハイライト

## 2023年11月期(53期)は「過去最高売上高207億円」達成

		対前年度増減率
売上高	<b>20,762</b>	百万円 ( 9.0%)
経常利益	<b>3,150</b>	百万円 ( 6.3%)

当事業年度は、幅広い業種からの受注獲得活動を展開し、特に素材・建設業および電力・運輸業を中心に受注拡大を図るとともに、プロジェクト管理強化やノウハウ展開の促進等による開発プロジェクトの生産性向上に努めてまいりました。その結果、当事業年度の売上高、営業利益、経常利益および当期純利益は、事業計画ならびに前期実績をいずれも上回りました。

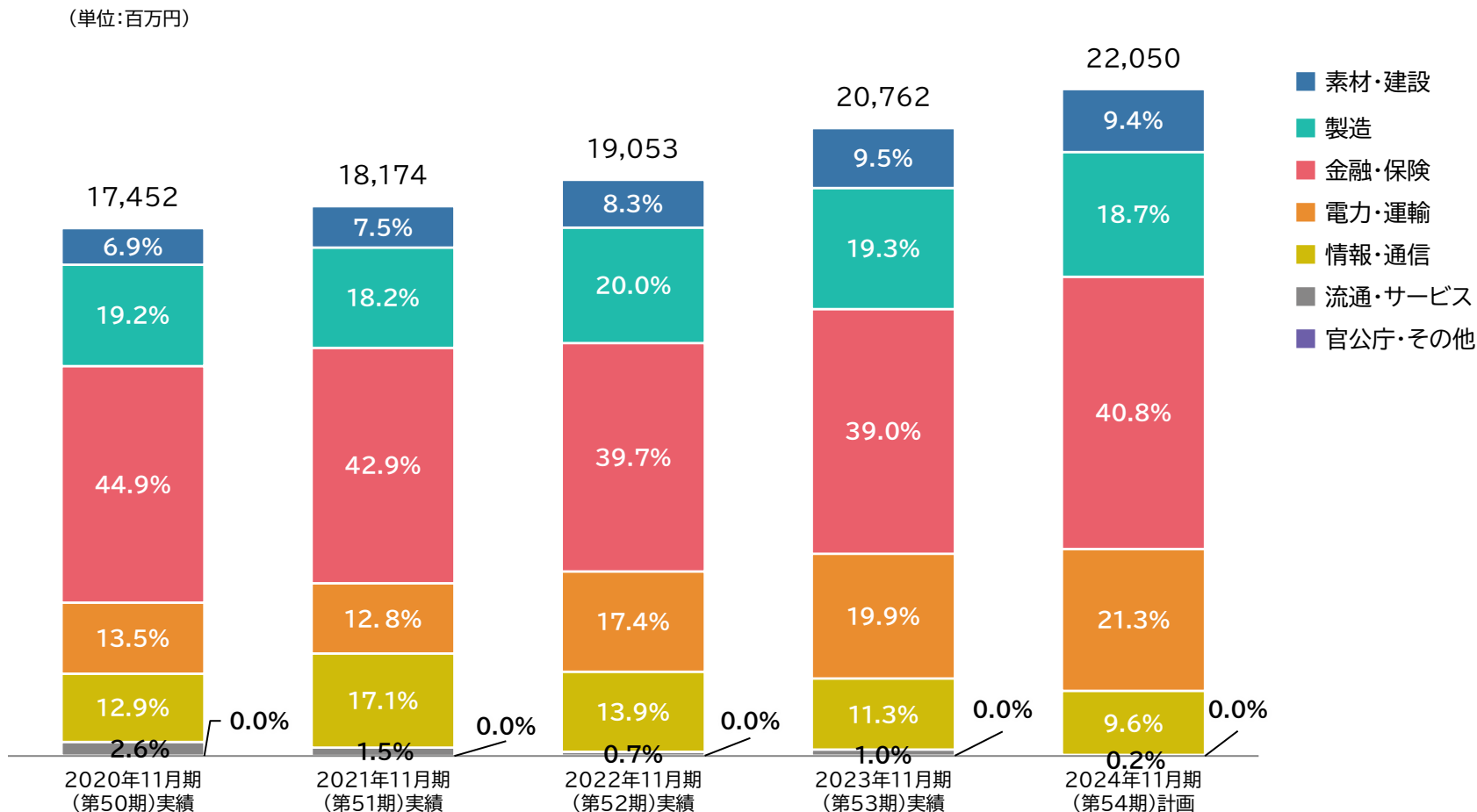
(単位:百万円)



## 01 業績ハイライト 取引先市場別区分毎の売上高

## 取引先市場別区分毎の売上高構成の推移(実績および計画)

※ 以下のグラフは、売上高を取引先が属する市場別に区分しております。



※一部取引先の市場区分を見直し、併せて、前事業年度以前についても見直しを行っております。

## 01 業績ハイライト 取引先市場別区分毎の売上高

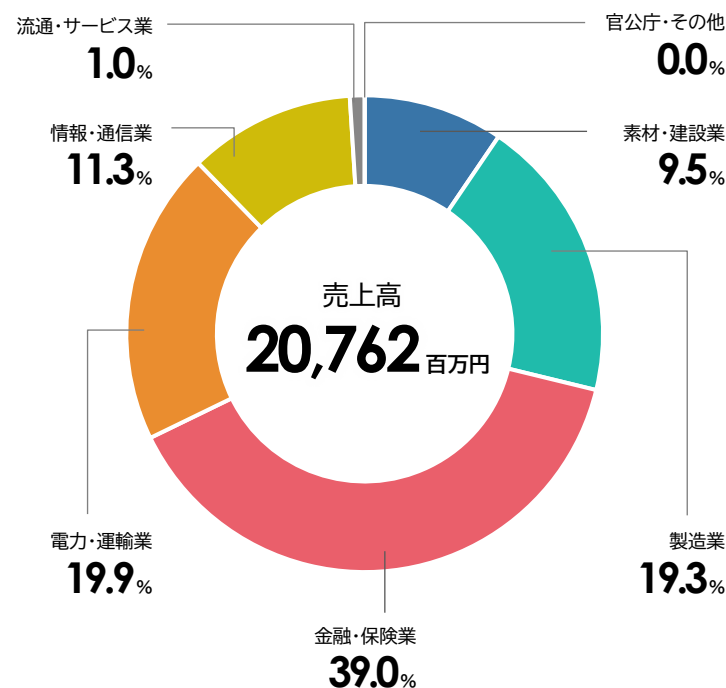
## 金融・保険業が全体を牽引、素材・建設および電力・運輸業は大きく飛躍

取引先市場別区分毎の売上高は、金融・保険業が引き続き全体を牽引するとともに、素材・建設および電力・運輸業が大幅な増加を達成いたしました。要因としては、取引先企業と協力し、当社の開発人員体制が強化されたことにより、大規模プロジェクトの受注が増加したためであります。今後も引き続き、開発人員体制を強化、安定させ、取引拡大に努めます。

対前年度増減率 / 対計画増減率

売上高	20,762	百万円 ( 9.0% / 2.3% )
■ 素材・建設	1,981	百万円 ( 25.6% / 5.6% )
■ 製造	4,001	百万円 ( 4.8% / 1.2% )
■ 金融・保険	8,088	百万円 ( 7.0% / 3.3% )
■ 電力・運輸	4,130	百万円 ( 24.7% / 0.8% )
■ 情報・通信	2,350	百万円 ( △11.3% / 0.1% )
■ 流通・サービス	201	百万円 ( 58.0% / 12.8% )
■ 官公庁・その他	8	百万円 ( △22.9% / 66.3% )

売上収益構成比



※一部取引先の市場別区分を見直し、併せて、前事業年度についても見直しを行っております。

## 01 業績ハイライト 当期の営業利益の増減分析

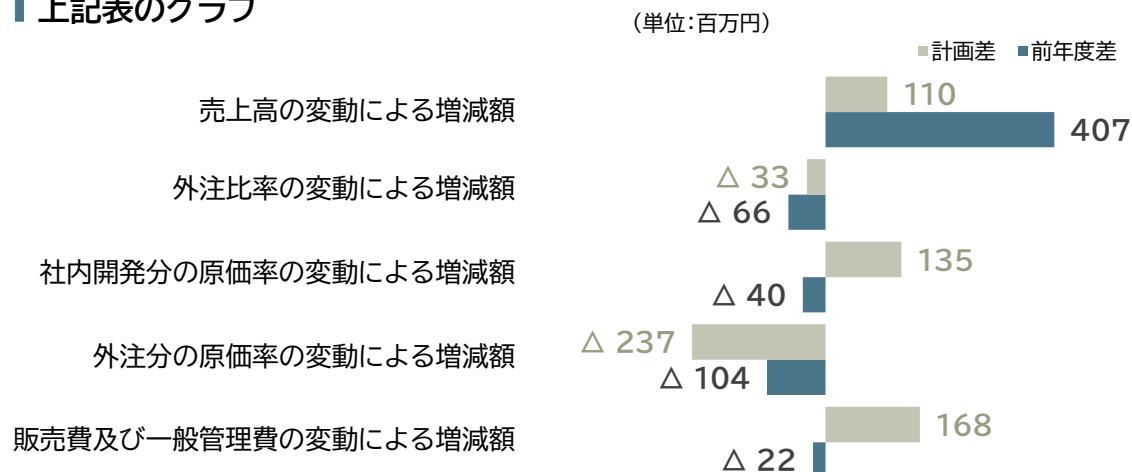
## 開発工程の生産性向上により、社内開発分の原価率上昇を抑制

## ■ 営業利益の計画差(当期実績－当期計画)および前年度差(当年度実績－前年度実績)

※ 以下の表は、営業利益の増減額を利益に影響を与える5つの要因に区分して分析し、表示しております。

増減分析区分	計画差		前年度差	
	金額(百万円)	売上高比率(%)	金額(百万円)	売上高比率(%)
売上高の変動による増減額	110	0.5	407	2.0
外注比率の変動による増減額	△ 33	△ 0.2	△ 66	△ 0.3
社内開発分の原価率の変動による増減額	135	0.7	△ 40	△ 0.2
外注分の原価率の変動による増減額	△ 237	△ 1.1	△ 104	△ 0.5
販売費及び一般管理費の変動による増減額	168	0.8	△ 22	△ 0.1
営業利益の増減額合計	143	0.7	173	0.8

## ■ 上記表のグラフ



売上増加に伴い外注比率が増加しております。なお、外注分の原価率が上昇しておりますが、社内開発分は開発工程の生産性向上により原価率増加が抑制されました。社内開発人員の採用強化および受注単価の上昇を図り、引き続き利益向上に努めてまいります。

## 貸借対照表

(金額単位:百万円)

資産科目	前事業年度 (2022年11月30日)	当事業年度 (2023年11月30日)	増減率
流動資産	14,896	17,292	16.1%
固定資産	8,608	7,484	△13.1%
資産合計	23,505	24,776	5.4%

役員退任に伴う保険の解約

負債・純資産科目	前事業年度 (2022年11月30日)	当事業年度 (2023年11月30日)	増減率
負債合計	3,999	3,737	△6.6%
流動負債	3,088	2,832	△8.3%
固定負債	910	905	△0.6%
純資産合計	19,505	21,039	7.9%
負債・純資産合計	23,505	24,776	5.4%



## ■ 損益計算書

(金額単位:百万円)

科 目	前事業年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当事業年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	増減率
売上高	19,053	20,762	9.0%
売上総利益	4,545	4,741	4.3%
営業利益	2,889	3,063	6.0%
経常利益	2,964	3,150	6.3%
当期純利益	2,044	2,213	8.3%
1株当たり当期純利益	120.53円	129.38円	7.3%

## ■ キャッシュ・フロー計算書

(金額単位:百万円)

科 目	前事業年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当事業年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,181	1,709	△472
投資活動によるキャッシュ・フロー	△565	1,070	1,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	△860	△848	11
現金及び現金同等物の期末残高	11,005	12,937	1,931

----- 役員退職金の支給  
と納税金額の増加

----- 役員退職金に伴う  
保険の解約

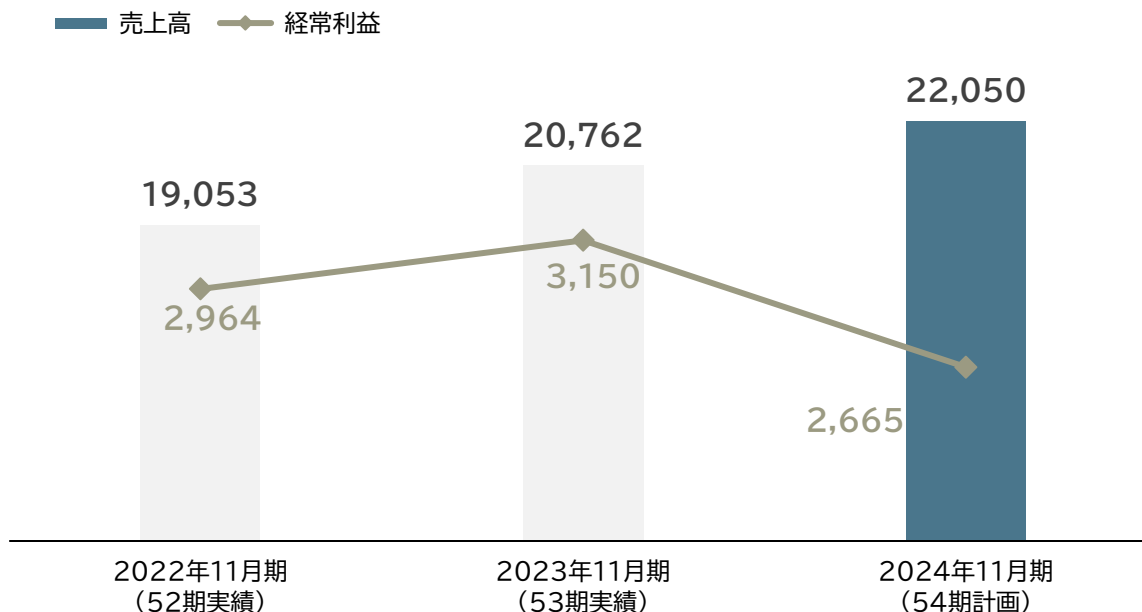
## 2024年11月期(54期)は人材に成長投資

売上高	22,050	百万円 ( 6.2%)
経常利益	2,665	百万円 ( △15.4%)

対前年度増減率

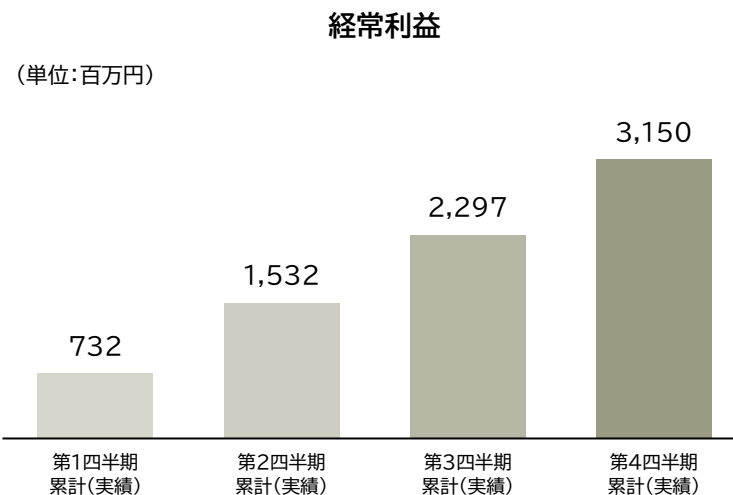
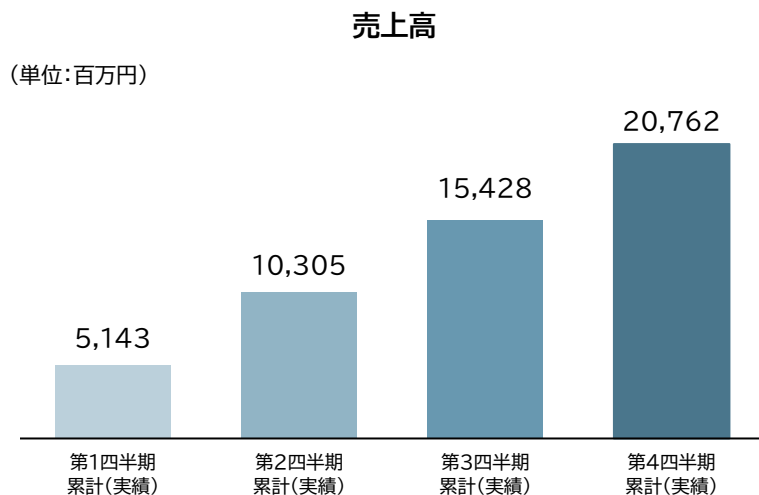
2024年11月期(54期)は、過去最高売上高220億円、経常利益は26億円の計画です。金融・保険業界からの受注を維持しつつ、他業種の大型案件獲得に向けて活動していきます。利益面につきましては、昨今のIT人材不足による採用競争の激化を受けて、既存社員の待遇改善や中途採用活動の強化等、将来に向けた人材投資や協力会社の新規開拓および取引拡大による開発リソースの確保に伴う費用を織り込んでおり、2023年11月期を下回る見込みです。

(単位:百万円)



# 02 詳細情報

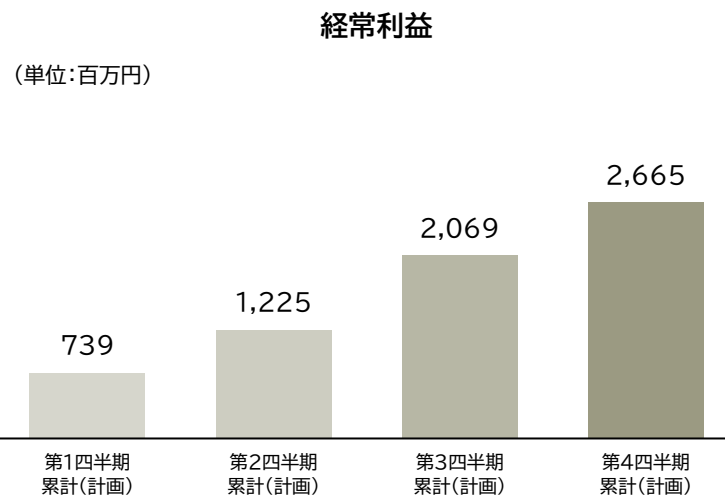
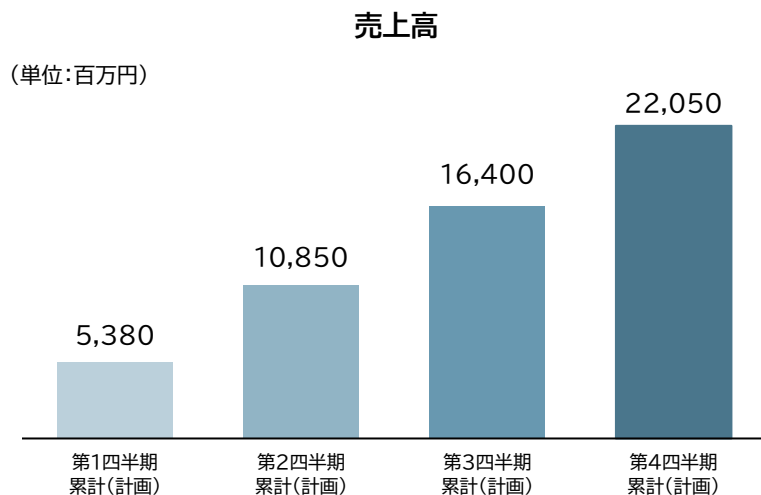
## ■ 当期の四半期毎の業績推移(実績)



(金額単位:百万円、売上比:%)

2023年11月期 (53期)	第1四半期 実績		第2四半期 実績		第3四半期 実績		第4四半期 実績	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	5,143	100.0	10,305	100.0	15,428	100.0	20,762	100.0
営業利益	733	14.3	1,464	14.2	2,214	14.4	3,063	14.8
経常利益	732	14.2	1,532	14.9	2,297	14.9	3,150	15.2
純利益	512	10.0	1,067	10.4	1,598	10.4	2,213	10.7
1株当たり純利益	30.04円	-	62.54円	-	93.55円	-	129.38円	-

## ■ 翌期の四半期毎の業績推移(計画)

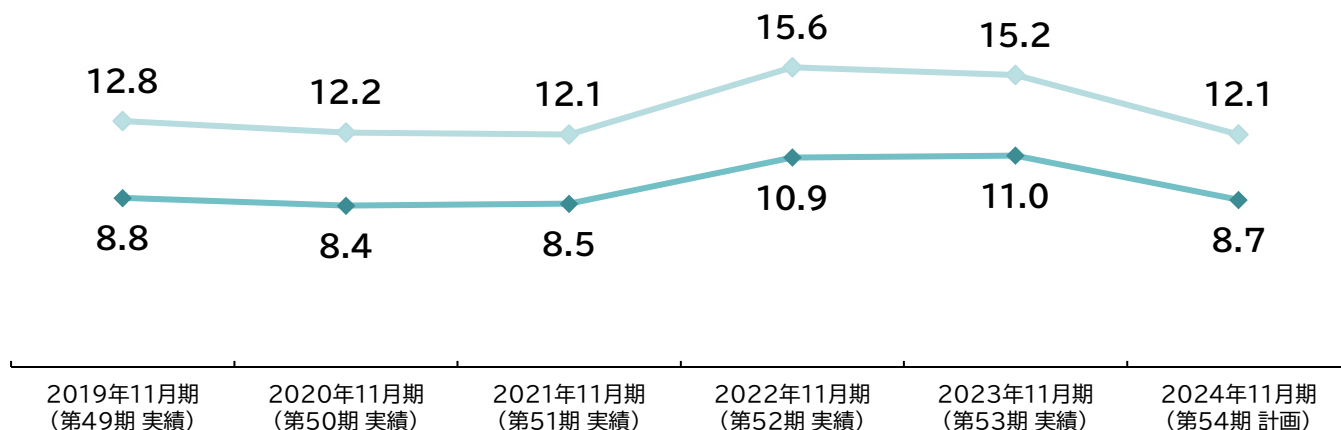


(金額単位:百万円、売上比:%)

2024年11月期 (54期)	第1四半期 計画		第2四半期 計画		第3四半期 計画		第4四半期 計画	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	5,380	100.0	10,850	100.0	16,400	100.0	22,050	100.0
営業利益	724	13.5	1,195	11.0	2,024	12.3	2,605	11.8
経常利益	739	13.7	1,225	11.3	2,069	12.6	2,665	12.1
純利益	515	9.6	856	7.9	1,444	8.8	1,861	8.4
1株当たり純利益	30.16円	-	50.06円	-	84.46円	-	108.81円	-

### 比較経営指標

◆ 自己資本当期純利益率(ROE)      ◆ 売上高経常利益率      (単位:%)



(単位:%)

	2019年11月期 (第49期 実績)	2020年11月期 (第50期 実績)	2021年11月期 (第51期 実績)	2022年11月期 (第52期 実績)	2023年11月期 (第53期 実績)	2024年11月期 (第54期 計画)
売上高経常利益率	12.8	12.2	12.1	15.6	15.2	12.1
売上高当期純利益率	8.5	8.4	8.3	10.7	10.7	8.4
自己資本比率	82.3	81.6	84.1	82.4	84.5	85.7
自己資本当期純利益率(ROE)	8.8	8.4	8.5	10.9	11.0	8.7
配当性向	34.8	91.4	55.4	41.5	38.6	46.0

(※)2020年11月期(第50期)の配当性向には、創立50周年記念配当50円が含まれております。

## ■ 比較貸借対照表

(金額単位:百万円)

	2022年11月期 期末		2023年11月期 期末		増減		
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
資産の部	23,505	100.0%	24,776	100.0%	1,271	5.4%	
流動資産	14,896	63.4%	17,292	69.8%	2,395	16.1%	
現金及び預金	11,005	46.8%	12,937	52.2%	1,931	17.5%	*1
売掛金	1,577	6.7%	1,850	7.5%	273	17.3%	
契約資産	2,176	9.3%	2,349	9.5%	172	7.9%	*2
仕掛品	7	0.0%	8	0.0%	1	18.6%	
前払費用	129	0.6%	143	0.6%	14	11.0%	
その他	11	0.0%	15	0.1%	4	35.8%	
貸倒引当金	△11	△0.0%	△12	△0.1%	△1	11.8%	
固定資産	8,608	36.6%	7,484	30.2%	△1,124	△13.1%	
有形固定資産	328	1.4%	453	1.8%	125	38.2%	
建物	96	0.4%	250	1.0%	153	160.1%	*3
車両運搬具	0	0.0%	0	0.0%	△0	△100.0%	
工具、器具及び備品	8	0.0%	22	0.1%	13	161.8%	
リース資産	222	0.9%	181	0.7%	△41	△18.7%	
無形固定資産	511	2.2%	489	2.0%	△22	△4.3%	
ソフトウェア	504	2.1%	482	1.9%	△22	△4.4%	
その他	7	0.0%	7	0.0%	-	-	
投資その他の資産	7,769	33.1%	6,541	26.4%	△1,228	△15.8%	
投資有価証券	3,339	14.2%	3,260	13.2%	△78	△2.4%	
関係会社株式	10	0.0%	10	0.0%	-	-	
敷金	378	1.6%	373	1.5%	△4	△1.1%	
保険積立金	3,234	13.8%	2,131	8.6%	△1,103	△34.1%	*4
繰延税金資産	741	3.2%	703	2.8%	△38	△5.1%	
その他	66	0.3%	63	0.3%	△3	△5.3%	
貸倒引当金	△1	△0.0%	△0	△0.0%	0	△33.3%	

\*1 保険の解約により、現金及び預金が増加しております。

\*2 契約資産は、収益認識会計基準の適用による勘定科目です。売上高の計上に伴う会社の権利として計上され、開発完了後は売掛金に振替られます。

\*3 本社リニューアル工事に伴う増加となります。

\*4 役員退任に伴う保険の解約により保険積立金が減少しております。

## 比較貸借対照表

(金額単位:百万円)

	2022年11月期 期末		2023年11月期 期末		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
負債純資産合計	23,505	100.0%	24,776	100.0%	1,271	5.4%
負債合計	3,999	17.0%	3,737	15.1%	△262	△6.6%
流動負債	3,088	13.1%	2,832	11.4%	△256	△8.3%
買掛金	597	2.5%	664	2.7%	67	11.3%
リース債務	98	0.4%	83	0.3%	△15	△15.3%
未払金	1,575	6.7%	1,525	6.2%	△50	△3.2%
未払法人税等	757	3.2%	480	1.9%	△277	△36.6%
預り金	36	0.2%	36	0.1%	△0	△0.2%
プログラム保証引当金	7	0.0%	11	0.0%	3	47.2%
受注損失引当金	-	-	12	0.0%	12	-
その他	14	0.1%	17	0.1%	3	22.8%
固定負債	910	3.9%	905	3.7%	△5	△0.6%
リース債務	125	0.5%	99	0.4%	△26	△21.3%
退職給付引当金	69	0.3%	67	0.3%	△1	△2.8%
役員退職慰労引当金	641	2.7%	553	2.2%	△88	△13.7%
資産除去債務	73	0.3%	184	0.7%	111	152.4%
純資産合計	19,505	83.0%	21,039	84.9%	1,533	7.9%
株主資本	19,569	83.3%	21,124	85.3%	1,554	7.9%
資本金	2,238	9.5%	2,238	9.0%	-	-
資本剰余金	2,176	9.3%	2,229	9.0%	52	2.4%
利益剰余金	16,281	69.3%	17,643	71.2%	1,361	8.4%
利益準備金	123	0.5%	123	0.5%	-	-
別途積立金	9,309	39.6%	9,309	37.6%	-	-
繰越利益剰余金	6,849	29.1%	8,210	33.1%	1,361	19.9%
自己株式	△1,127	△4.8%	△987	△4.0%	140	△12.5%
評価・換算差額等	△205	△0.9%	△191	△0.8%	13	△6.8%
新株予約権	141	0.6%	106	0.4%	△35	△24.8%

\*5

\*6

\*7

\*5 不採算案件等が発生したため、受注損失引当金を計上しております。

\*6 役員退任に伴い、役員退職慰労引当金が減少しております。

\*7 退去時に必要とされる原状回復費用の見積りの変更を行ったことによる増加額となります。



## 02 詳細情報 財務諸表

## 比較損益計算書

(金額単位:百万円)

	2022年11月期 期末		2023年11月期 期末		増減		
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
売上高	19,053	100.0%	20,762	100.0%	1,709	9.0%	*1
素材・建設業	1,577	8.3%	1,981	9.5%	403	25.6%	
製造業	3,818	20.0%	4,001	19.3%	183	4.8%	
金融・保険業	7,556	39.7%	8,088	39.0%	531	7.0%	
電力・運輸業	3,313	17.4%	4,130	19.9%	817	24.7%	
情報・通信業	2,649	13.9%	2,350	11.3%	△298	△11.3%	
流通・サービス業	127	0.7%	201	1.0%	74	58.0%	
官公庁・その他	10	0.1%	8	0.0%	△2	△22.9%	
売上原価	14,507	76.1%	16,021	77.2%	1,513	10.4%	
内作費(注1)	8,658	72.4%	8,989	72.8%	331	3.8%	
外注費(注1、注2)	5,849	82.4%	7,031	83.6%	1,182	20.2%	
売上総利益	4,545	23.9%	4,741	22.8%	195	4.3%	*2
販売費及び一般管理費	1,655	8.7%	1,677	8.1%	22	1.3%	
人件費	956	5.0%	940	4.5%	△15	△1.7%	
旅費・交通費	9	0.1%	19	0.1%	9	101.2%	
支払手数料	237	1.2%	237	1.1%	△0	△0.0%	
賃借料・水道光熱費	56	0.3%	58	0.3%	1	2.7%	
諸経費	394	2.1%	421	2.0%	26	6.8%	
営業利益	2,889	15.2%	3,063	14.8%	173	6.0%	

\*1 一部取引先の市場別区分を見直し、併せて、前事業年度についても見直しを行っております。

\*2 不採算案件が発生および外注比率の増加により、売上総利益率が低下しております。

(注1)「売上原価」の売上比は、それぞれ対応する売上高に対する比率を記載しております。

(注2)「売上原価」のうち「外注費」には、外注に係る補助部門費(購買費、検査費)を含んでおります。

## ■ 比較損益計算書

(金額単位:百万円)

	2022年11月期 期末		2023年11月期 期末		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
営業外収益合計	82	0.4%	128	0.6%	45	54.4%
受取利息	0	0.0%	0	0.0%	0	6.9%
受取配当金	0	0.0%	0	0.0%	0	2.7%
有価証券利息	34	0.2%	8	0.0%	△26	△75.7%
保険解約益	6	0.0%	75	0.4%	69	1,155.3% *3
保険配当金	26	0.1%	28	0.1%	2	9.6%
保険事務手数料	11	0.1%	13	0.1%	1	15.3%
その他	3	0.0%	1	0.0%	△2	△68.3%
営業外費用合計	8	0.0%	41	0.2%	33	399.0%
支払利息	2	0.0%	2	0.0%	0	4.0%
保険解約損	3	0.0%	37	0.2%	33	873.3% *3
株式交付費	1	0.0%	1	0.0%	△0	△15.9%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	25.8%
経常利益	2,964	15.6%	3,150	15.2%	185	6.3%
特別利益	6	0.0%	20	0.1%	14	218.9%
固定資産売却益	-	-	1	0.0%	1	-
新株予約権戻入益	6	0.0%	17	0.1%	11	174.9%
その他	-	-	1	0.0%	1	-
特別損失	-	-	6	0.0%	6	-
固定資産除売却損	-	-	6	0.0%	6	-
税引前当期純利益	2,970	15.6%	3,164	15.2%	193	6.5%
法人税、住民税及び事業税	1,030	5.4%	919	4.4%	△111	△10.8%
法人税等調整額	△103	△0.5%	31	0.2%	135	-
法人税等合計	926	4.9%	951	4.6%	24	2.6%
当期純利益	2,044	10.7%	2,213	10.7%	168	8.3%
1株当たり当期純利益(円)		120.53円		129.38円	8.85円	7.3%

\*3 役員退任に伴う保険の解約によるものです。

## ■ 比較キャッシュ・フロー計算書

(金額単位:百万円)

	2022年11月期 期末 金額	2023年11月期 期末 金額	増減 増減額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期純利益	2,970	3,164	193
減価償却費	271	271	△0
株式報酬費用	66	62	△4
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△0	12	12
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4	△1	△6
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7	△88	△95
受取利息及び受取配当金	△61	△37	23
保険解約益	-	△75	△75
保険解約損	-	37	37
売上債権の増減額(△は増加)	765	△268	△1,034
契約資産の増減額(△は増加)	△1,540	△172	1,367
棚卸資産の増減額(△は増加)	25	△1	△27
仕入債務の増減額(△は減少)	106	67	△39
未払賞与の増減額(△は減少)	30	28	△1
その他の資産の増減額(△は増加)	△9	△11	△2
その他の負債の増減額(△は減少)	4	△103	△108
その他	9	△12	△21
小計	2,650	2,869	218
利息及び配当金の受取額	55	31	△24
利息の支払額	△2	△2	△0
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△522	△1,188	△666
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,181	1,709	△472

\*1 役員退任に伴い、役員退職慰労引当金が減少しております。

\*2 契約資産は、収益認識会計基準の適用による新たな勘定科目です。開発完了後は売掛金に振替られます。

\*3 2022年11月期の中間納税額が少なかったことによる影響となります。

## ■ 比較キャッシュ・フロー計算書

(金額単位:百万円)

	2022年11月期 期末 金額	2023年11月期 期末 金額	増減 増減額
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の払戻による収入	10	-	△10
有価証券の償還による収入	400	-	△400
有形固定資産の取得による支出	△19	△56	△37
有形固定資産の売却による収入	-	2	2
無形固定資産の取得による支出	△128	△128	0
投資有価証券の取得による支出	△400	-	400
敷金の差入による支出	△72	-	72
敷金の回収による収入	3	4	1
保険積立金の積立による支出	△569	△612	△43
保険積立金の解約による収入	136	1,761	1,625
その他	75	100	25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△565	1,070	1,636
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	460	460	-
短期借入金の返済による支出	△460	△460	-
自己株式の取得による支出	△0	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	86	111	24
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△107	△108	△1
配当金の支払額	△839	△851	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△860	△848	11
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-
Ⅴ 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	755	1,931	1,176
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	10,250	11,005	755
Ⅶ 現金及び現金同等物の期末残高	11,005	12,937	1,931

\*4

\*4 役員退任に伴う保険の解約によるものです。